

演奏会の録音を聞いて感じたこと

Y.M

デジタル音源をCDに入力できたので、一足先に聞いてみました。

コンピュータのスピーカーで聞くよりはずっと良い音になっていました。自分なりにその日を思い浮かべながら聞き入りました。

いい演奏会だったと思います。和やかで暖かく、こぢんまりとして、雰囲気かけっこうよかったと思います。知己の聞き手が多かったので、会場が一体となれたように感じました。

いろいろな細かい事柄を言えば、フレーズの出だしがそろっていないことがある。フレーズの終わりの言葉の発音がはっきりしないことがある。フレーズの終わりの延ばす音、例えば2分音符、全音符が早めに終わってしまう。音程が不安定になっているところがしばしばある。パートの欠落がある。これは、モテットで、私(眞形)の全面的な責任です。音量の強弱の表現が無い。など、あげればきりが無いけれども、これは1つの原因に帰すると思います。

腹で支える深い発声をするのでしよう。私たちは専門に歌っているわけではないので、それができなくても、楽しく歌えればよいのですが、その発声を身につける努力は今後もして、少しでも向上すれば幸いなことだと思います。自分自身で言えば、今後筋肉も弱まって行く年代に入り、良くなって行く見通しはありませんが、低下しないように努力することが大事だと思います。

合唱団が、そういう努力をしながら楽しさを持てる場として、今後も皆さんで力を合わせて行ければよいと思いました。



お知らせ

- ・ 合唱団の会計担当が9月から、Kさんに替わります。よろしくお願ひします。
- ・ 愛唱曲集第1集をまとめました。
- ・ 演奏会の会計報告を424号でいたしました。支出合計が間違っていたのでお詫びし訂正いたします。正しくは、99525円でした。
- ・ 演奏会のCDがなんとかできました。お渡し致します。
- ・ 本日、別紙にて2007年9月～2008年8月の会計報告を致します。